



2022年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2022年5月12日

上場会社名 光村印刷株式会社
 コード番号 7916 URL <https://www.mitsumura.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 嶋山 芳夫
 問合せ先責任者 (役職名) 経理本部長 (氏名) 藤川 和典
 定時株主総会開催予定日 2022年6月29日 配当支払開始予定日 2022年6月30日
 有価証券報告書提出予定日 2022年6月29日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-3492-1182

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期の連結業績(2021年4月1日～2022年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	15,412	3.3	220		416		49	93.8
2021年3月期	15,937	12.1	542		228		799	

(注) 包括利益 2022年3月期 440百万円 (%) 2021年3月期 2,467百万円 (%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年3月期	16.20		0.3	1.5	1.4
2021年3月期	260.98		4.9	0.8	3.4

(参考) 持分法投資損益 2022年3月期 百万円 2021年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	27,118	17,186	62.7	5,551.48
2021年3月期	29,873	17,783	58.9	5,746.74

(参考) 自己資本 2022年3月期 17,006百万円 2021年3月期 16,451百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年3月期	1,450	1,419	759	4,723
2021年3月期	1,121	5,414	23	8,352

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2021年3月期		0.00		50.00	50.00	153	19.2	0.9
2022年3月期		0.00		50.00	50.00	153	308.6	0.9
2023年3月期(予想)		0.00		50.00	50.00		85.1	

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,300	2.6	50		60	42.6	40		13.06
通期	15,000	2.7	350	58.4	420	0.8	180	262.7	58.76

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期	3,103,420 株	2021年3月期	3,103,420 株
期末自己株式数	2022年3月期	40,071 株	2021年3月期	40,021 株
期中平均株式数	2022年3月期	3,063,372 株	2021年3月期	3,063,414 株

(参考)個別業績の概要

1. 2022年3月期の個別業績(2021年4月1日～2022年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	11,829	2.5	274		452		727	
2021年3月期	12,135	9.4	379		107		1,171	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期	237.49	
2021年3月期	382.26	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	24,994	15,699	62.8	5,124.80
2021年3月期	28,607	17,170	60.0	5,605.02

(参考) 自己資本 2022年3月期 15,699百万円 2021年3月期 17,170百万円

2. 2023年3月期の個別業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,600	2.6	100	51.0	0		0.00
通期	11,500	2.8	420	7.2	180		58.76

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的だと判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想等のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信(添付資料)3ページ「今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次	
1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報)	13
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が一時的に緩和傾向となる局面も見られましたが、ロシアによるウクライナへの侵攻による世界情勢の緊張に起因する原油価格の高騰や急激な円安の影響を受けて、原材料価格や物流コストが増加し、先行きにつきましては、以前にも増して不透明な状況となっています。

印刷業界におきましては、電子書籍市場やインターネット広告市場の拡大による紙媒体の需要減少に加え、原材料価格などの高騰も重なり、依然として厳しい状況が続きました。

当社におきましては、セールスプロモーション部を中心にマーケティング戦略を推し進め、能動的な企画立案や顧客課題解決提案に取り組むとともに、インパクトのある表現が可能なパノラマ印刷の拡販にも努めています。生産部門においては敷地を売却した草加工場の機能を、連結子会社の新村印刷株式会社が保有する狭山工場の敷地内に建設する新工場への移転に向けた準備を進めており、2022年9月までに竣工予定としています。

電子部品製造事業に含まれるエッチング精密製品については、営業・設計・検査・品質保証に特化し、製造については協力会社へ完全委託する「ファブレス体制」へ移行しました。また、前連結会計年度において撤退することを意思決定しましたフラットパネルセンサー事業については、当連結会計年度末に生産を終了しました。

環境に配慮した取り組みとして進めています「グリーンプリンティング認定」については、当連結年度においては狭山工場にて取得しました。

また、収益構造の再構築をめざし希望退職の募集を実施するとともに、経営資源の選択と集中の一環として、当社グループが行っていた保険代理店事業を譲渡しました。

当連結会計年度の業績は、売上高は154億12百万円（前年同期は159億37百万円）となりましたが、印刷事業の収益改善により、損益面では営業利益2億20百万円（前年同期は5億42百万円の損失）、経常利益4億16百万円（前年同期は2億28百万円の損失）となり、資産の効率化及び財務体質の強化を図るために投資有価証券の一部を売却したことに伴い投資有価証券売却益3億1百万円を特別利益に計上し、一方、上記希望退職募集に伴い発生した退職加算金等3億54百万円を特別損失に計上した結果、親会社株主に帰属する当期純利益49百万円（前年同期は7億99百万円の利益）となりました。

セグメント別の経営成績を示すと次のとおりです。

① 印刷事業

売上高は142億93百万円（前年同期は144億30百万円）と横ばいでしたが、物流伝票の生産量増加により、セグメント利益（営業利益）は2億26百万円（前年同期は5億21百万円の損失）となりました。

② 電子部品製造事業

フラットパネルセンサー事業の生産を当連結会計年度末に終了したこともあり、売上高は7億33百万円（前年同期は11億29百万円）、セグメント損失（営業損失）は3億90百万円（前

年同期は3億96百万円の損失)となりました。

③ 不動産賃貸等事業

売上高は5億15百万円(前年同期は5億20百万円)、セグメント利益(営業利益)は3億84百万円(前年同期は3億75百万円)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ27億54百万円減少の271億18百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ21億57百万円減少の99億32百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ5億96百万円減少の171億86百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ36億29百万円減少し、当連結会計年度末には47億23百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、14億50百万円の支出超過となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、14億19百万円の支出超過となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、7億59百万円の支出超過となりました。

(4) 今後の見通し

次期の連結業績見通しにつきましては、売上高150億円、営業利益3億50百万円、経常利益4億20百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1億80百万円を見込んでいます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であるため、会計基準につきましては日本基準を適用しています。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,675,690	2,546,634
受取手形及び売掛金	2,518,409	-
受取手形	-	332,790
売掛金	-	2,004,507
製品	280,501	705,759
仕掛品	326,266	264,352
原材料及び貯蔵品	121,952	106,311
有価証券	-	2,500,000
未収還付法人税等	-	547,325
その他	125,251	143,940
貸倒引当金	△2,000	△2,000
流動資産合計	12,046,071	9,149,620
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,050,354	4,744,992
機械装置及び運搬具(純額)	1,990,122	1,741,159
工具、器具及び備品(純額)	46,634	45,454
土地	3,706,650	3,661,010
リース資産(純額)	592,851	497,034
建設仮勘定	12,455	1,586,786
有形固定資産合計	11,399,068	12,276,437
無形固定資産		
その他	87,368	74,802
無形固定資産合計	87,368	74,802
投資その他の資産		
投資有価証券	5,539,077	4,656,193
繰延税金資産	110,864	118,513
退職給付に係る資産	630,105	751,764
その他	117,910	148,845
貸倒引当金	△57,303	△57,275
投資その他の資産合計	6,340,653	5,618,041
固定資産合計	17,827,090	17,969,281
資産合計	29,873,162	27,118,901

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,640,117	1,718,115
短期借入金	2,610,000	2,610,000
1年内返済予定の長期借入金	357,000	200,000
リース債務	250,643	247,938
未払費用	476,210	395,967
未払法人税等	1,120,087	42,904
賞与引当金	144,242	146,205
その他	560,719	372,398
流動負債合計	7,159,020	5,733,529
固定負債		
長期借入金	350,000	150,000
リース債務	729,451	526,525
役員退職慰労引当金	26,589	24,461
退職給付に係る負債	1,669,290	1,477,677
繰延税金負債	1,824,668	1,689,995
その他	330,906	329,878
固定負債合計	4,930,906	4,198,539
負債合計	12,089,926	9,932,068
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,607,886	5,607,886
資本剰余金	4,449,556	4,449,556
利益剰余金	5,805,811	5,702,266
自己株式	△86,605	△86,687
株主資本合計	15,776,648	15,673,021
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,850,463	1,250,632
退職給付に係る調整累計額	△22,548	82,467
その他の包括利益累計額合計	1,827,915	1,333,100
非支配株主持分	178,672	180,711
純資産合計	17,783,235	17,186,833
負債純資産合計	29,873,162	27,118,901

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
売上高	15,937,469	15,412,550
売上原価	13,419,578	12,382,150
売上総利益	2,517,891	3,030,400
販売費及び一般管理費	3,060,683	2,809,444
営業利益又は営業損失(△)	△542,792	220,955
営業外収益		
受取利息	83	170
受取配当金	103,578	122,419
受取家賃	9,484	9,621
助成金等収入	275,065	82,414
その他	35,773	40,966
営業外収益合計	423,986	255,592
営業外費用		
支払利息	65,822	52,033
その他	43,952	8,020
営業外費用合計	109,775	60,053
経常利益又は経常損失(△)	△228,581	416,494
特別利益		
固定資産売却益	5,931,027	10,744
投資有価証券売却益	-	301,636
事業譲渡益	-	40,000
特別利益合計	5,931,027	352,381
特別損失		
固定資産除却損	288,966	5,247
固定資産売却損	-	14,009
減損損失	2,585,336	115,211
希望退職関連費用	-	354,930
事業撤退損	-	69,600
特別損失合計	2,874,302	558,999
税金等調整前当期純利益	2,828,143	209,876
法人税、住民税及び事業税	1,093,671	83,680
法人税等調整額	926,987	71,731
法人税等合計	2,020,658	155,411
当期純利益	807,485	54,464
非支配株主に帰属する当期純利益	8,006	4,839
親会社株主に帰属する当期純利益	799,478	49,625

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
当期純利益	807,485	54,464
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,494,237	△599,830
退職給付に係る調整額	165,507	105,015
その他の包括利益合計	1,659,744	△494,815
包括利益	2,467,229	△440,350
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,459,223	△445,190
非支配株主に係る包括利益	8,006	4,839

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,607,886	4,449,556	5,159,504	△86,528	15,130,419
当期変動額					
剰余金の配当			△153,172		△153,172
親会社株主に帰属する当期純利益			799,478		799,478
自己株式の取得				△77	△77
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	646,306	△77	646,229
当期末残高	5,607,886	4,449,556	5,805,811	△86,605	15,776,648

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	356,226	△188,055	168,170	173,465	15,472,055
当期変動額					
剰余金の配当					△153,172
親会社株主に帰属する当期純利益					799,478
自己株式の取得					△77
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,494,237	165,507	1,659,744	5,206	1,664,950
当期変動額合計	1,494,237	165,507	1,659,744	5,206	2,311,180
当期末残高	1,850,463	△22,548	1,827,915	178,672	17,783,235

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,607,886	4,449,556	5,805,811	△86,605	15,776,648
当期変動額					
剰余金の配当			△153,169		△153,169
親会社株主に帰属する当期純利益			49,625		49,625
自己株式の取得				△81	△81
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	△103,544	△81	△103,626
当期末残高	5,607,886	4,449,556	5,702,266	△86,687	15,673,021

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,850,463	△22,548	1,827,915	178,672	17,783,235
当期変動額					
剰余金の配当					△153,169
親会社株主に帰属する当期純利益					49,625
自己株式の取得					△81
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△599,830	105,015	△494,815	2,039	△492,775
当期変動額合計	△599,830	105,015	△494,815	2,039	△596,402
当期末残高	1,250,632	82,467	1,333,100	180,711	17,186,833

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,828,143	209,876
減価償却費	1,009,299	790,581
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,172	△27
賞与引当金の増減額(△は減少)	16,730	1,963
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△6,470	△2,127
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	33,538	△156,377
受取利息及び受取配当金	△103,662	△122,589
助成金等収入	△275,065	△82,414
支払利息	65,822	52,033
固定資産除却損	288,966	5,247
減損損失	2,585,336	115,211
事業撤退損	-	69,600
固定資産売却損益(△は益)	△5,931,027	3,264
投資有価証券売却損益(△は益)	△845	△302,559
事業譲渡損益(△は益)	-	△40,000
売上債権の増減額(△は増加)	△47,166	181,111
棚卸資産の増減額(△は増加)	526,622	△347,702
仕入債務の増減額(△は減少)	△362,487	77,997
未払消費税等の増減額(△は減少)	203,480	△216,544
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	16,462	△5,793
その他	△64,069	△161,002
小計	786,779	69,746
利息及び配当金の受取額	103,662	122,480
助成金等の受取額	234,082	121,747
利息の支払額	△68,768	△51,238
事業撤退損の支払額	-	△69,600
法人税等の支払額	△49,127	△1,643,145
法人税等の還付額	114,641	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,121,269	△1,450,008
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	60,903	△35
有形固定資産の取得による支出	△834,974	△1,656,801
有形固定資産の除却による支出	△22,290	△152,950
有形固定資産の売却による収入	6,168,619	28,219
無形固定資産の取得による支出	△15,320	△3,941
投資有価証券の取得による支出	△29,351	△29,133
投資有価証券の売却による収入	78,357	354,606
事業譲渡による収入	-	40,000
その他	8,577	513
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,414,522	△1,419,523

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	843,000	-
長期借入金の返済による支出	△357,000	△357,000
リース債務の返済による支出	△306,940	△246,980
自己株式の取得による支出	△77	△81
配当金の支払額	△152,821	△152,696
非支配株主への配当金の支払額	△2,800	△2,800
財務活動によるキャッシュ・フロー	23,360	△759,559
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	6,559,152	△3,629,091
現金及び現金同等物の期首残高	1,793,083	8,352,235
現金及び現金同等物の期末残高	8,352,235	4,723,144

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしました。これにより、主として有償受給取引における顧客から購入した原材料等の支払いのうち、顧客に支払われる対価に該当するものと判断した取引については、当該金額を取引価格から減額した金額で収益を認識しています。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当期首残高から新たな会計方針を適用しています。

この結果、「収益認識会計基準」等の適用前の従来基準と比較すると、売上高は164,413千円減少し、売上原価は129,457千円減少し、営業利益は34,955千円減少し、営業外費用は34,955千円減少しています。なお、経常利益、税金等調整前当期純利益及び利益剰余金の当期首残高への影響はありません。

なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っていません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしました。これによる、連結財務諸表への影響は軽微です。

(セグメント情報)

I 前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	連結損益計算書計上額
	印刷	電子部品製造	不動産賃貸等	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,430,166	1,129,286	378,016	15,937,469	—	15,937,469
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	142,030	142,030	△142,030	—
計	14,430,166	1,129,286	520,046	16,079,499	△142,030	15,937,469
セグメント利益又は損失(△)	△521,744	△396,339	375,291	△542,792	—	△542,792

II 当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	連結損益計算書計上額
	印刷	電子部品製造	不動産賃貸等	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,293,883	733,475	385,190	15,412,550	—	15,412,550
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	130,662	130,662	△130,662	—
計	14,293,883	733,475	515,852	15,543,212	△130,662	15,412,550
セグメント利益又は損失(△)	226,921	△390,199	384,233	220,955	—	220,955

(1株当たり情報)

	〔 前連結会計年度 自 2020 年 4 月 1 日 至 2021 年 3 月 31 日 〕	〔 当連結会計年度 自 2021 年 4 月 1 日 至 2022 年 3 月 31 日 〕
1株当たり純資産額	5,746.74円	1株当たり純資産額 5,551.48円
1株当たり当期純利益	260.98円	1株当たり当期純利益 16.20円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在していないため記載していません。		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在していないため記載していません。

(注) 1. 1株当たり当期純利益金額の算定基礎は、以下のとおりです。

	〔 前連結会計年度 自 2020 年 4 月 1 日 至 2021 年 3 月 31 日 〕	〔 当連結会計年度 自 2021 年 4 月 1 日 至 2022 年 3 月 31 日 〕
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	799,478	49,625
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属 する当期純利益(千円)	799,478	49,625
期中平均株式数(千株)	3,063	3,063

(重要な後発事象)

該当事項はありません。